

第11次 近江八幡市交通安全計画(素案)に対する意見対応【パブコメ】

ページ	行	意見等箇所	意見等内容	意見に対する考え方・対応	パブコメ
8	25	(1) 道路網の体系的整備 ア 道路網の整備による交通集中の緩和 (イ) 道路交通と鉄道、市民バス等の公共交通機関の連携を図るため、公共交通の利便性向上に資する道路の整備に努めます。	近江八幡駅前広場は、バス交通と一般交通が混在した利用形態となっています。朝の混雑時等に、一般車両の停車、駐車によりバスが所定の位置に停車できず、バス降車客が一般車両と交錯して危険と状態となっています。また、タクシー駐車エリアはタクシーの減少によりスペースが空いています。したがって、タクシーエリアとバス降車エリアを再構築し、バス降車エリアと一般交通を分離し再編することにより、バス降車客の安全を確保する対策が必要と考えます。	個別の案件になりますので、関係機関等へ情報提供することとします。	◎
		その他	気になるのは近江八幡駅近くの2つの踏切(JRと近江鉄道)です。この通りは駅を中心部で線路の反対側につながる主要な通りで車の交通量が大変多いです。しかも歩行者も多いです。踏切の幅が狭く歩行者と車が近い距離になり非常に危険です。踏切の近くのマンションには、保育施設もあります。ぜひ踏切内に歩行者専用の通りを設置して安全に踏切を渡れるようにしてください。そうすることで車の通過も今以上にスムーズになり、慢性的な渋滞を解消することができると思います。すでに日吉野町のJRの踏切は歩道スペースが設けられていて、安全に通ることができるようになりました。同じように進めてもらいたいと思います。また踏切の前で歩行者と車が接触する危険性があるので、車の停止線を下げグリーンゾーンを作り歩行者が安全に渡れるようにしてください。草津市のように駅地下に道路を通すことを考えれば、はるかに経費が少なく済むはずで、よろしくお願いします。	個別の案件になりますので、関係機関等へ情報提供することとします。	◎